



令和4年1月吉日

砕石お取引先様各位

(一社)日本砕石協会九州地方本部

本部長 才田善之



砕石等の販売価格改定について(お願い)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素より(一社)日本砕石協会の会員に対し、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国土の保全、国民の安全のための防災事業やインフラ整備に必要な基礎資材の一つであります砕石ですが、最近のコロナ禍の中、九州においては砕石の需要に下げ止まり感があるものの、地域間格差もあり、需要が増えることを期待できるような状況にはありません。

一方、砕石の生産に必要不可欠な、火薬類、動力光熱費、重機燃料費、建設機械・プラント等の調達コストなどが、この数年間で一斉に上昇しております。また、昨今の人材の確保難に伴うコスト増、さらには岩石採取跡地の緑化費用など環境対策に係るコストも嵩んでおり、現在ではコスト削減の企業努力も限界にきており、経営悪化の危機的状況が免れない状況にきている次第です。

このように、砕石業界を取り巻く環境は需要増が見込めない中で採算的に非常に厳しいものがあります。高度経済成長時代にあったような「大量生産による安価な砕石供給のビジネスモデルはもはや成り立たない」ということが、私共の砕石協会でも共有されている認識であります。

このため、防災事業、インフラ整備事業等に必要不可欠な砕石を安定供給していくためにも、いろいろな見直しを行うことが喫緊の課題となっており、適正価格として諸々の要因によるコスト増を砕石販売価格に転嫁せざるを得ない状況となっております。

砕石お取引先様各位におかれましても、厳しい経営環境とは存じますが、このような砕石業界の抱える課題解決に向けての取り組みにご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具